

## 「資料1」 送付後の修正箇所

※会議資料送付後にいただいた委員からの意見等を踏まえ一部修正しました。

修正した箇所は赤枠  で示しています。

- ・「4 人口減少・地域活性化対策(第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略)」を追加しました。11~12 ページ
- ・指標については、審議会当日までに見直す可能性があります(当日ご説明させていただきます)。

## 4 人口減少・地域活性化対策(第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略)

### (1) 人口減少・地域活性化に向けた考え方

将来的な人口減少が確実視される中、本町への人口移動（定住人口・交流人口）の実現を目指しつつ、人口規模が縮小しても経済成長し、社会を機能させる適応策を講じていくことが求められています。

安心して働き、暮らせる生活環境の実現等を目指し、本計画で示す施策が原動力となり、その効果が一時的なものではなく、継続的に地域活性化に寄与するよう取り組みます。

### (2) 基本目標と指標

人口減少・地域活性化に向けた取組みを進めるため、基本目標を5つ設定しました。基本目標とその達成状況を測る指標※について以下のとおり示します。また、重点的に推進する取組みについては、「5 基本目標(分野別の将来像)と取組」に示している各施策の主な取組みに「総合戦略」と表記しています。

※指標は、13 ページ以降に示している分野別施策の中から、対応する指標を抜粋しています。

#### 基本目標1 安心して働き、暮らせる生活環境の実現

追加

安心して働き、暮らせる地域とするため、若い世代にも選ばれるような地域となるため魅力ある働き方・職場づくり、人づくりを進めます。

また、人口が減少しても、地域コミュニティや日常生活に不可欠なサービスを維持するための将来を見据えた地域の拠点づくりや、交通・医療・介護・子育てなど生活必需サービスの維持・確保、官民連携の推進、災害から地方を守るための防災力強化などを図ります。

指標名	現状値	目標値(R11)
「住みやすいまち」と感じる人の割合 (住みやすい・どちらかと言えば住みやすいと回答した割合)	高校生世代 73.9% その他 65.9%	高校生世代 80.0% その他 70.0%
「住み続けたい」と思う人の割合 (住み続けたい・どちらかと言えば住み続けたいと回答した割合)	高校生世代 47.8% その他 83.3%	高校生世代 55.0% その他 85.0%

#### 基本目標2 稼ぐ力を高め、付加価値を創出する地域経済の実現

農林業や商工業をはじめとする各種産業について、事業承継や人材確保・育成などの事業維持の取り組みとともに、デジタル化への対応等、競争力を強化する取組を実施します。

また、自然環境や文化の豊かさといった日の出町のポテンシャルを最大限にいかすため、事業者や町に関わる観光人材の育成や観光資源を活用した効果的な情報発信を行います。

指標名	現状値	目標値(R11)
商工業者数（総数）	630 者	630 者
観光客数	364,000 人	400,400 人

### 基本目標3 新しいひとの流れをつくる

人口減少そのものを抑えることは、極めて重要な課題であることから、都市部から本町へのU・Iターンの流れを見据えながら、移住・定住促進施策をさらに充実します。

加えて、継続的に本町に関心を寄せつながりを持つ「関係人口」の輪を広げることで、多様な地域課題の解決などにつなげていきます。

指標名	現状値	目標値(R11)
移住・定住の相談件数	6 件	30 件
ふるさと納税寄附者数	11 件	100 件

### 基本目標4 新時代のインフラ整備とAI・デジタルなど新技術の徹底活用

GX・DXは、地域の生活環境を改善するポテンシャルを秘めた新しい技術であり、日の出町の地域経済や地域社会にも適応させていくことが求められています。

また、最先端の技術を用いて誰もが豊かに暮らせる社会(Society5.0)の実現に向け、AIを始めとした様々なデジタル・新技術を徹底的に活用し、地方創生の推進を図ります。

指標名	現状値	目標値(R11)
エコ住宅促進機器設置補助住宅累計数	392件	500件
日の出町DX推進方針の目標達成率	50%	100%

単位を追加

### 基本目標5 広域連携による課題解決

人々の活動や生活は、市町村域に限定されるものではなく、特に人口減少が進む中においては、住民ニーズや行政課題を近隣市町村等と共有し、連携して対応することが重要です。

広域的なプロジェクトが効果的に行われるような枠組みを整えた上で、共同事業や広域連携により、産業振興、観光政策、インフラ整備等の取組を進めます。

指標名	現状値	目標値(R11)
新たな広域連携事業数	一	3件
あきる野市・日の出町新学校給食センター建設	0%	100%

## 5 基本目標（分野別将来像）と取組

・施策項目の「目標とする姿」「主な取り組み」「成果指標」の項目があつてない、などのご意見を踏まえ、再度各課と調整し全体的に修正しています。

### （1）基本目標（分野別将来像）の実現に向けて

基本構想で示したまちの将来像を実現するために達成すべき目標を6つの分野ごとに掲げ、それぞれに目指すべきまちの姿（分野別将来像）を描きました。

政策・施策体系に示す取組を着実に進め、町民や事業者、関係団体の皆さんと一緒にその実現を目指します。

### （2）政策・施策体系

分野別将来像の実現に向けた政策と施策の関係を以下のとおり示します。

なお、基本目標6「持続可能な行財政運営」を新たな行政改革大綱と位置付け、各施策を推進するにあたり、行政改革の観点から評価・見直しを行います。

政策(基本目標)	分野別将来像	施策
基本目標1 こどもが夢や希望を持って健やかに育つまち【こども・教育】	安心して子育てができ、地域ぐるみで子どもを育てている	1 切れ目のない子育て支援 2 子育てしやすい環境の整備 3 こどもの学びや成長の支援 4 安全で良好な教育環境の整備 5 社会総がかりで育む教育の実現
基本目標2 支え合い、誰もが健康で自分らしく暮らせるまち【健康・福祉・共生社会】	すべての人が健康でいきいきと暮らしている	6 健康づくりの総合的推進 7 予防体制・医療提供体制の整備 8 地域福祉の充実 9 高齢者福祉の充実 10 障がい者福祉の充実 11 共生社会の実現
基本目標3 共に学び、豊かに暮らすまち【文化・スポーツ】	生活の中に生涯学習・文化・スポーツが根付いている	12 生涯学習社会の形成 13 文化・スポーツの振興 14 (仮称)総合文化体育センターの設置推進
基本目標4 豊かな自然と安全で快適な生活環境を保つまち【生活・環境・安全安心】	自然を大切にし、便利で安全な生活を送ることができる	15 計画的なまちづくりの推進 16 道路・橋梁の整備 17 住環境の充実 18 公共交通の充実 19 自然環境の保全と公園の整備 20 下水道の効率的な管理 21 循環型社会の形成 22 消防体制・防災対策の充実 23 防犯・交通安全対策の充実
基本目標5 活気に満ちた成長するまち【産業振興】	人が集まり、賑わいがある	24 農林業の振興 25 商工業の振興 26 観光の振興
基本目標6 持続可能な行財政運営【行政改革】 ※行政改革大綱に相当	まちづくりを町民とともに進め、持続可能なまちになっている	27 開かれた行政と協働のまちづくりの推進 28 広域行政・広域連携の推進 29 自立した自治体経営の推進 30 デジタル化の推進 31 脱炭素の推進

修正

(修正前:成長を支える支援)

## 1-3 こどもの学びや成長の支援を支える支援 学校教育の充実【施策 03】

### 目標とする姿

こどもたちが、生きがいとやりがいをもって、自分らしく豊かに学び、健やかに成長できる環境が整った町になっています。

### 現状と課題、将来起こりうる課題

今後、生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境は急速に変化し、将来の予測が困難な時代となります。

このような社会を生きるこどもには、自らの人生を切り拓き、自分らしく生きていこうとする力を養うとともに、多様な他者を尊重し、協働しながら新たな価値を創造していく力を育成することが教育に求められています。

町では、社会の変化を踏まえ、誰一人取り残さず生涯にわたって学び続けられる環境づくりを一層進めていくことを課題とし、その解決のために、学校だけでなく、こどもの学びや成長に関わるすべての町民が、教育の担い手として参画していく取組が必要です。

### 施策展開

#### ・「生きて働く力」「非認知能力」等の育成

一文が長いため修正

こどもがICTや学校図書館等を活用し自ら探究したり、自身で決めた目標に向かって粘り強く取り組んだりするとともに、多様性を尊重し、高齢者をはじめとした地域住民や異なる文化をもつ人々と協働する多様で質の高い学びを実現します。そして、その学びを通して、自らの人生を切り開き、向上させ、生きるための基盤を養う教育を進めます。

#### ・「かかわり」と「つながり」、「学びの循環」を大切にした教育活動の実践

地域住民とかかわる機会を設けることや、各発達段階における学びをつなげるための取組みを推進します。更に、こどもの学びの成果をすべての教育活動を通して循環させ、地域に還元するような取組みを行い、誰もが学びの主役となる教育を進めます。

#### ・誰一人として取り残さない学びの推進

これまでの対面による学びのよさを生かしつつ、ICTのメリットを最大限に引き出すことでこども一人一人のペースで学びを進めていく「個別最適な学び」や異なる考え方方に触れ、よりよい学びを生み出す「協働的な学び」の一体的な充実を図ります。また、不登校等のこどもに向けた多様な学びの場の充実やこどもを支えていく教育の充実を進めます。こういった取組みを学校にとつて持続可能な取組とするためにきめ細かな学校支援を行います。

## ■ 主な取組み

- 地域公共交通の検証・新たな公共交通のあり方の研究 総合戦略
- 多様性を尊重する公共交通の形成
- 児童下校補助車両運行事業の実施

## ■ 成果指標

指標名	現状値	令和 11 年度目標値
コミュニティバスの利用者数	(R6) 17,128 人	25,267 人
<del>（仮称）地域公共交通再編検討会議の開催 地域公共交通再編に向けた取組方針の検討</del>	(R6) —	<del>2回 方針の決定</del>
<del>下校補助を希望する児童への支援</del>	100%	100%

指標を会議開催から方針の決定に修正

## ■ 個別計画

- 日の出町都市計画マスターplan
- 日の出町地域公共交通計画
- 日の出町地域公共交通計画実施計画

## ■ SDGsの視点

9. 産業と技術革新の基盤を作ろう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任、つかう責任

「ひので野鳥の森自然公園」は、豊かな自然に親しめる観光の拠点として、利用促進に努めます。

都市公園等は、「日の出町公共施設等総合管理計画(ガイドライン)」に基づき、適切な維持管理による長寿命化を図ります。また、それぞれの公園の個性を活かし、利用者のニーズに対応した再編に取り組みます。

## 主な取組み

- 環境保全の推進
- 特定外来生物の抑制
- 景観に配慮した普通河川の管理・保全
- 野鳥の森自然公園の利活用の推進
- 都市公園の充実 総合戦略

## 成果指標

指標名	現状値	令和11年度目標値
町内一斉清掃の参加者	3,101人	3,300人
河川維持改良工事件数	2件	2件
河川維持管理委託件数	6件	6件
公園に関するニーズ調査の実施	—	(R9) 調査実施
「自然環境の保全と公園・緑地の整備」に係る満足度	20.4%	25.4 22.4%

## 個別計画

2%増→5%増に修正

- 日の出町都市計画マスタートップラン
- 日の出町公共施設等総合管理計画(ガイドライン)
- (仮称)野鳥の森・こども自然公園基本構想
- (仮称)野鳥の森・こども自然公園基本計画

## SDGsの視点

11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任、つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
15. 陸の豊かさも守ろう

友好町村の新島村との交流をさらに深め、住民同士の交流や産業分野での協力など、相互の発展につながる事業を推進していきます。事業による健全な青少年の育成支援を推進します。

## 主な取組み

- 西多摩地域広域行政圏協議会等との広域的連携強化 総合戦略
- 友好町村新島村との交流の充実
- 新学校給食センター整備の促進の建設・運営の準備（あきる野市との共同設置）総合戦略

## 成果指標

指標名	現状値	令和11年度目標値
広域連携事業数	(R6) 8件	11 3件
友好町村新島村との交流事業数	2件1回	2件1回
あきる野市・日の出町新学校給食センター建設（再掲）	0%	100%

記載誤りのため修正

## 個別計画

- あきる野市・日の出町新学校給食センター共同整備・運営方針（実施計画）

## SDGsの視点

10. 人や国の不平等をなくそう
17. パートナーシップで目標を達成しよう

## ■ 主な取組み

- 各種手続きのオンライン化 総合戦略
  - 生成AIの適切な活用
  - 情報セキュリティ対策
  - デジタル人材の育成
- およそ50%オンライン化することを目標値に設定

## ■ 成果指標

指標名	現状値	令和11年度目標値
オンライン化手続き件数	70件/556件	280件/556件
デジタル人材育成研修の実施・情報提供（年間）	—	1回
日の出町DX推進方針の目標達成率	50%	100%

## ■ 個別計画

- 日の出町DX推進方針

## ■ SDGsの視点

9. 産業と技術革新の基盤を作ろう
11. 住み続けられるまちづくりを

## 主な取組み

- 住宅の低炭素化促進 総合戦略
- 町の事務事業で排出する温室効果ガス削減
- 庁用自動車の次世代自動車購入促進
- 庁用車駐車場等における電気自動車充電設備の充実
- 学校給食における地産地消の推進と食育指導を通じた食品ロスの削減 総合戦略

## 成果指標

指標名	現状値	令和 11 年度目標値
エコ住宅促進機器設置補助住宅累計数	(R6) 392 件	500 件
町の事務・事業で排出する温室効果ガス量	(R5) 22,707.7t-CO <sub>2</sub>	1766.1 1,682t-CO <sub>2</sub>
次世代自動車の導入率	(R6) 22.58%	35.48%
地場産野菜の使用回数	50%	55%
残菜実績	12%	10%

## 個別計画

単位を追加

- 日の出町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）
- 日の出町一般廃棄物処理基本計画
- 日の出町災害廃棄物処理計画

## SDGs の視点

7. エネルギーをみんなに。そしてクリーンに
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任、つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
15. 陸の豊かさも守ろう

